**祝辞。**

第　期卒業生諸君、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

　○○○名が無事、３年間の学業を修め、この○○中学校を巣立って行く今日の良き日を迎えられましたのも、○○校長先生を始め、日々熱心にご指導下さった先生方のお陰と心より感謝しています。

また、○○会長、○○会長始め、学区の皆様にも、ご多忙の中、この晴れの舞台にご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

保護者の皆様におかれましては、９年間の義務教育全過程を修了したお子様を前にして、感激も一入とお喜び申し上げます。併せて、これまでのＰＴＡ活動に対しまして、ご理解ご支援を頂き、誠に有難うございました。今日の式典会場が、身も心も温まる空気に包まれているのは、他ならぬ皆様のご協力のお蔭と感謝申し上げます。

さて、卒業生諸君、PTAを代表しまして、２つお話をさせて頂きます。

**１つ目。「自治」への挑戦、確かに見届けました。**

世の中には、タテ・ヨコ・ナナメの人間関係があると言われています。２つ上の先輩は、歌声によってヨコの繋がりを確かなものにしました。１つ上の先輩は、ヨコの繋がりを地域へ、世界へ広げました。そして諸君は、「自治」に挑戦して、タテの繋がりを体現してみせてくれました。体育大会、合唱祭、生徒協議会に臨む諸君の姿は、疑いなく後輩の澪標となっています。

**２つ目。「身体を鍛え、頭を磨き、心を豊かに」し続けて下さい。**

諸君は「可能性の種子」です。諸君が○○中学校に入学した時に手向けた言葉をあらためて送ります。4月からの新しい環境の中で、諸君は、嬉しいこと、感動すること、悔しい思い、寂しい思いといった経験を重ねていくことでしょう。その一つひとつを自分の糧にして、直向きに大らかに、そして「しっとり」成長されることを願って止みません。

結びに、新しい世界への扉を開き、勇気を持って羽ばたいていく○○名の未来に幸多かれと願い、私の挨拶とさせていただきます。

ご卒業、心からおめでとう。

平成　年　月　日

○○中学校PTA会長